

# 就労と糖尿病治療の両立

参加費  
無料

～糖尿病医療における障壁（スティグマ）とアドボカシー～

**日時** 令和4年 2月13日 日  
(13:00～17:00)

**会場** ミッドランドホール  
(名古屋駅前 ミッドランドスクエア 5F)

**総合司会** 堀田 饒 中部ろうさい病院名誉院長・  
本部特任研究ディレクター  
清野 裕 公益社団法人日本糖尿病協会理事長 /  
関西電力病院 総長 / 関西電力医学研究所 所長

**参加人数** 会場参加定員：先着 100名 (医師限定)  
WEB視聴による参加定員：先着 500名 (全職種・一般)

### 各種単位についてのお知らせ

日本医師会認定産業医研修会

生涯・専門 3単位

会場での受講

日本医師会生涯教育講座

カリキュラムコード  
6. 医療制度と法律、9. 医療情報、  
11. 予防と保健、76. 糖尿病

2.5単位

WEB視聴による  
受講可

日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会

1単位

WEB視聴による受講可

日本糖尿病協会 療養指導医取得及び登録歯科医のための講習会

WEB視聴による受講可

## プログラム

### ◆開会の辞 (13:00～)

**理事長挨拶** 独立行政法人労働者健康安全機構理事長・  
総括研究ディレクター 有賀 徹  
**協会理事長挨拶** 公益社団法人日本糖尿病協会理事長 /  
関西電力病院 総長 / 関西電力医学研究所 所長 清野 裕  
**県医師会長挨拶** 公益社団法人愛知県医師会 会長 柵木 充明

### ◆基調講演 (13:10～)

**糖尿病治療支援と日本糖尿病協会の取り組み ～アドボカシーを中心に**  
公益社団法人日本糖尿病協会理事長 /  
関西電力病院 総長 / 関西電力医学研究所 所長 清野 裕

### ◆追加発言 (13:50～)

1. 日本糖尿病学会の活動と障壁（スティグマ）対策・啓発  
日本糖尿病学会理事長 /  
国立国際医療研究センター研究所 糖尿病研究センター長 植木浩二郎
2. 日本医師会の医療における疾病の差別的取扱い防止の取り組み  
公益社団法人 日本医師会 副会長 今村 聡
3. 治療と仕事の両立支援をめぐる最近の行政の動きについて  
厚生労働省 労働基準局 安全衛生部  
治療と仕事の両立支援 室長 鈴木 秀博

### ◆シンポジウム (15:00～)

#### 糖尿病患者の機会の均等を目指して

司会 河村 孝彦 中部ろうさい病院治療就労両立支援センター所長

#### 1. 職場における障壁（スティグマ）の実態調査報告

中部ろうさい病院糖尿病・内分泌内科部長 /  
治療就労両立支援センター両立支援部長 中島英太郎

#### 2. スティグマが2型糖尿病の自己管理に与える影響

東京大学大学院医学系研究科  
公共健康医学専攻 保健社会行動学分野 加藤明日香

#### 3. 経営者としてのアドボカシー

株式会社プラン・ドゥ 代表取締役 杉山 浩一

#### 4. スティグマを取り除くために求められること

医療福祉ジャーナリスト 飯野奈津子

### ◆パネルディスカッション (16:20～)

#### 糖尿病医療における障壁（スティグマ）とアドボカシー

司会 堀田 饒 中部ろうさい病院名誉院長・本部特任研究ディレクター

清野 裕 公益社団法人日本糖尿病協会理事長 /  
関西電力病院 総長 / 関西電力医学研究所 所長

パネラー 植木、今村、鈴木、加藤、杉山、飯野、河村、中島(8名)

### ◆閉会の辞 (16:55～)

独立行政法人労働者健康安全機構理事長・  
副総括研究ディレクター

大西 洋英

注意事項及び参加方法について、  
裏面をよくお読みください。

独立行政法人 労働者健康安全機構 **中部ろうさい病院**

中部ろうさい病院 治療就労・両立支援（糖尿病）センター (<http://www.chubuh.johas.go.jp/>)

〒455-8530 名古屋市港区港明1丁目10-6 / TEL 052-652-5511 / FAX 052-651-5567

共催：公益社団法人 愛知県医師会 / 公益社団法人 日本糖尿病協会

# 注意事項及び参加方法について

## ■参加人数

- ・会場参加は、先着100名(医師限定)
- ・WEB視聴による参加定員は、先着500名(全職種・一般)  
\*定員に達した場合、中部ろうさい病院WEBサイトにてお知らせします。

参加申込締切日

令和4年  
1月28日(金)正午

## ■参加対象者

- ・医師、保健師・看護師、医療従事者(管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士など)、医療ソーシャルワーカー、企業関係者(管理監督者、安全管理者、衛生管理者など)、行政機関、報道・メディア、その他一般の方

## ■当日会場参加者の注意事項

- ・会場参加者は、検温測定、体調確認、アルコール等による手指消毒を行います。
- ・マスク着用をお願いします。
- ・会場の収容人数を約半分の入室にとどめ、ソーシャルディスタンス確保に努めます。

## ■お申込みはこちら

### 第6回勤労者医療フォーラム お申し込みサイト

<https://forms.gle/9sMvHRyXASmKQefW8>  
※下記のQRコードよりアクセスいただきお申込みください。



### 中部ろうさい病院 WEBサイト

<https://www.chubuh.johas.go.jp/>  
※下記のQRコードよりアクセスいただきお申込みください。



## 《単位取得に必要な情報》

参加申込フォーム入力時にご用意をお願いいたします。

- 日本医師会認定産業医研修会(生涯・専門3単位)\*会場のみの受講  
・「医籍登録番号」が必要となります。
- 日本医師会生涯教育講座(2.5単位)  
カリキュラムコード: 6. 医療制度と法律、9. 医療情報、11. 予防と保健、76. 糖尿病  
・県内の方は、「所属医師会名」が必要となります。  
・県外の方は、「医師会名と都道府県名」が必要となります。
- 日本糖尿病療養指導士(CDEJ)認定更新のための研修会(1単位)  
・入力する際に「認定番号」が必要となります。  
・WEB参加者は、研修開始時・終了時・および研修途中1回以上の計3回以上、それぞれが異なる「キーワード」を主催者から発信しますので、開催当日にすべてのキーワードを正しく提出いただいた受講者に対して後日、参加証を送付いたします。
- 日本糖尿病協会療養指導医取得及び歯科医師登録医のための講習会  
・会場参加者は当日受講票を配布し、《WEB研修》参加者は受講後、受講票を送付いたします。

お問い合わせ先

中部ろうさい病院 糖尿病研究センター (9:00 ~ 17:00)

TEL 052-652-5511(内線2393)/FAX 052-651-5567/E-mail: yobouc@chubuh.johas.go.jp

\*なお、お申し込みサイト(申込フォーム)からの申し込みが困難な場合は「お問い合わせ先」へご連絡ください。